

国際政治

115

日米安保体制——持続と変容

日本国際政治学会編

序説 日米安保体制——持続と変容	原 彬 久
安保改定における相互性の模索	坂 元 一 哉
安保改定と日本の防衛政策	植 村 秀 樹
地位協定と沖縄	我 部 政 明
朝鮮半島と日米安全保障条約	平 山 龍 水
ベトナム戦争と日米安保体制	菅 英 輝
日米安保体制とドル防衛政策	古 城 佳 子
米国の軍事戦略と日米安保体制	岩 田 修 一 郎
冷戦後の日米安保体制	室 山 義 正
アジア太平洋における重層的安全保障構造に向かって	神 谷 万 丈
日米同盟の国際政治理論	土 山 實 男
<hr/>	
民国初期における日本人顧問	李 延 江

<書評>

梅本哲也保『核兵器と国際政治 1945-1995』	
小川伸一著『「核」軍備管理・軍縮のゆくえ』	黒 沢 満
マイケル・シャラー著 『アジアにおける冷戦の起源——アメリカの対日占領』	天 川 晃
添谷芳秀著『日本外交と中国——1945～72』	別 枝 行 夫
三宅正樹著『日独政治外交史研究』	滝 田 毅
ヘンドリック・スプラウト著『主権国家とその競争者』	三 浦 聡
宇佐美滋著『米中国交樹立交渉の研究』	滝 田 賢 治
増田弘著『公職追放——三大政治ページの研究』	細 谷 正 宏

1997年5月刊